

○九州189号（平成28年度は「九系332」として供試）

1. 来歴

- 1) 系統名 九州189号
（旧系統名：九系332）
- 2) 交配組合せ
九系05005-38(母) × ベニアズマ(父)
2010年交配、2011年以降、選抜および育成
- 3) 用途 焼きいも・菓子原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は長紡錘形で、皮色は赤紫、条溝、裂開、皮脈は無で、いもの外観は中である。
- 2) 蒸しいもの肉色は淡黄、肉質はやや粉質で Brix は標準栽培および早掘栽培で高系14号より高く、パネラーによる食味判定は標準栽培で高系14号並み、早掘栽培でやや優れた。調理後の黒変はやや多い。
- 3) 上いも重は、標準栽培で高系14号比143%、早掘栽培で161%である。切干歩合は高系14号よりやや高く、上いも1個重は大きく、1株上いも数はやや多い
- 4) サツマイモネコブセンチュウに強く、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は中である。
- 5) 萌芽性、貯蔵性ともに、高系14号よりも優れる。

表1 生産力検定試験における試験成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上いも 数	いもの 外観	いもの 皮色	センチュウ 抵抗性		肉 色	肉 質	繊 維	蒸しいも		Brix (%)	黒 変	食味 判定
								ネコブ	ネグサレ				総合	食味			
標準栽培(黒マルチ)																	
九州189号	246	143	36.5	187	3.5	中	赤紫	強	中	淡黄	やや粉	中	やや良	25.5	やや多	中	
高系14号	172	100	31.5	146	3.1	やや下	赤	やや弱	やや強	黄白	やや粉	やや少	やや良	19.0	やや少	中(標準)	
べにはるか	333	194	37.4	208	4.3	やや上	赤紫	強	中	淡黄	中	中	やや良	25.0	やや少	やや上	
コガネセンガン	380	222	35.0	239	4.4	やや下	黄白	やや弱	やや弱	淡黄白	粉	やや少	やや良	21.5	中	—	
早掘栽培(透明マルチ)																	
九州189号	162	161	31.3	138	3.1	中	赤紫	—	—	淡黄	やや粉	やや少	やや良	20.4	やや多	やや上	
高系14号	101	100	28.9	98	2.7	やや下	赤	—	—	淡黄	やや粉	やや少	やや良	16.4	中	中(標準)	
べにはるか	142	141	33.7	116	3.3	中	赤紫	—	—	黄白	やや粉	中	中	22.0	中	中	
コガネセンガン	185	184	31.6	163	3.1	やや下	黄白	—	—	淡黄白	やや粉	やや少	やや良	16.0	中	—	

注) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定はパネラーによる食味試験の結果。